

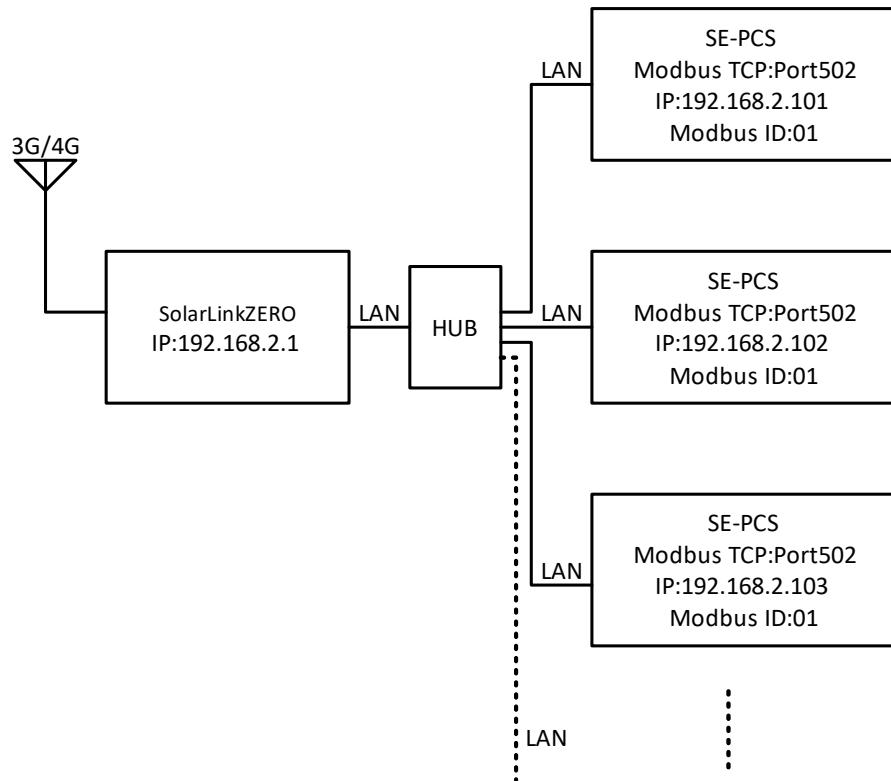
ラプラスシステム遠隔出力制御器を設置されるお客様各位

ラプラスシステム出力制御器(SolarLinkZERO)及び弊社パワーコンディショナには、下記の設定を設定をお願い申し上げます。

A. ラプラスシステム様のモデム/SIM をご使用になる場合

- ラプラスシステムルータの IP アドレス:192.168.2.1
- 弊社パワコンの IP 設定:192.168.2.101, 102, 103, 104, , , 109
- 弊社パワコンの Gate Way 設定:192.168.2.1
- 弊社パワコンの Subnet Mask 設定:255.255.255.0
- 弊社パワコンの DNS 設定:192.168.2.1
- 弊社パワコンの Modbus TCP ポートオープン(Port 502)
- 弊社パワコンの Modbus ID (Slave ID):全台 1

(接続図)



(注意 1)ラプラスシステム出力制御器(SolarLinkZERO)をお使いになる場合は、弊社パワーコンディショナのマスター・スレーブ(RS485 接続)機能はご利用頂けませんので予めご了承ください。また、マスタースレーブ機能をご使用される場合は全てのパワーコンディショナを LAN にて接続して頂く必要があります。

(注意 2)SolarLinkZERO 一台に弊社パワーコンディショナの接続可能台数につきましては、ご購入頂く機器の最大 LAN ポート数をラプラスシステム様にご確認頂くと共に LAN ケーブルの長さが最大 100m(80m 以下推奨)で有る事を併せてご確認頂いた上でご判断の程お願い申し上げます。

B. 光回線等をご使用になり、別途ルータをご用意頂く場合

下記が設定が標準となっておりますが、ルータの Gate Way アドレスが 192.168.2.1 以外の値に設定される場合は、それに合わせて適切に設定下さい。

- a. SolarLinkZERO の IP アドレス:192.168.2.240
- b. 弊社パワコンの IP 設定:192.168.2.101, 102, 103, 104, , , 109
- c. 弊社パワコンの Gate Way 設定:192.168.2.1
- d. 弊社パワコンの Subnet Mask 設定:255.255.255.0
- e. 弊社パワコンの DNS 設定:192.168.2.1
- f. 弊社パワコンの Modbus TCP ポートオープン(Port 502)
- g. 弊社パワコンの Modbus ID (Slave ID):全台 1

ソーラーエッジパワーコンディショナ側の設定

上記の設定・前提条件に従い、エナジーソリューションズ出力抑制器を接続される前に弊社パワーコンディショナで下記設定を行って下さい。

- a) ソフトウェアの更新(全機)
- b) Modbus TCP の設定(全機)
- c) IP アドレスの設定(全機)
- d) Modbus ID の(全機)

ソフトウェアのアップデート方法

1. CPU3.2221 以前の PCS が有る場合は、弊社サポート(support@solaredge.jp)へ最新ソフトウェアのご要望をご連絡下さい。弊社よりアップデート用のファイルを送付致します。

-- CPU バージョンの確認方法

LCD ボタンを 5 回押して下の LCD 画面で確認

ID: 7E1291D9 FA
 DSP1/2: 1.0013/2.0019
 CPU: 3.2186
 Country: JPN6

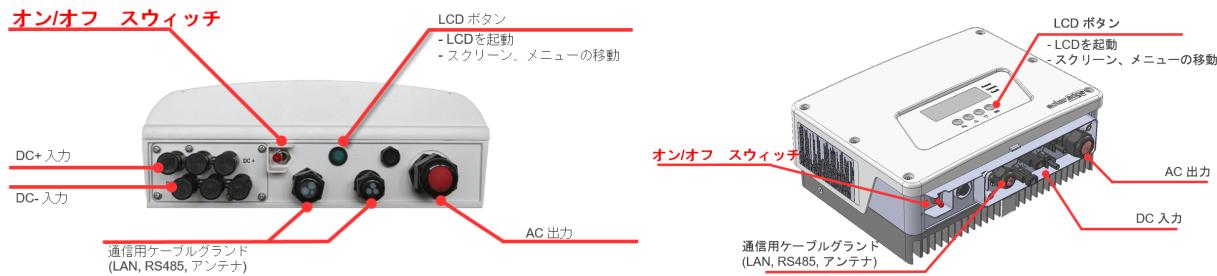
2. SD カード(標準・マイクロ SD 両用、サイズ 8GB 以下、FAT 32 フォーマット、データレート Class4)をご用意下さい。

動作確認済(推奨): SONY, Toshiba、パナソニック、SanDisk

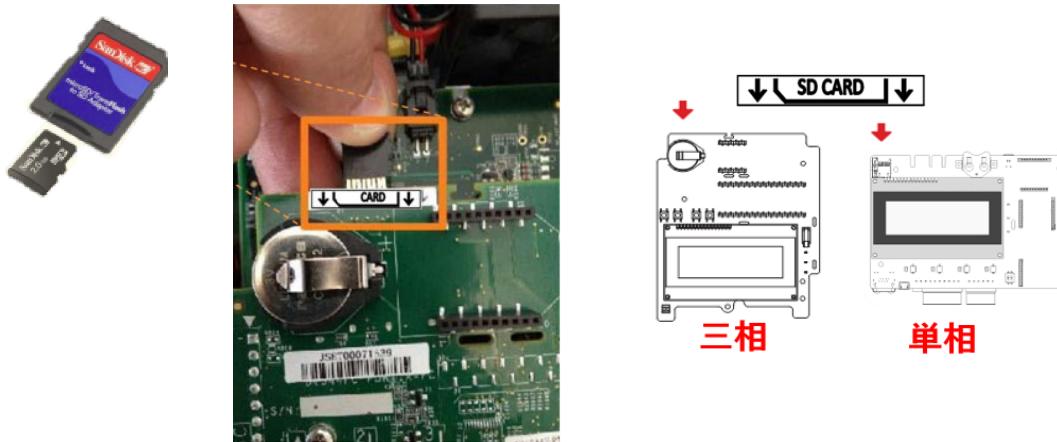
非推奨:エレコム、i-o-data、トランセンド

3. お送りしたファイルを上記 SD カードにコピーをお願い致します。(アップデートファイルを書き込まれた状態にして下さい)。

4. パワーコンディショナの発電を停止(DCスイッチを OFF)し DC 電圧が 50V 以下に下がるのを待ってカバーを開けて下さい。

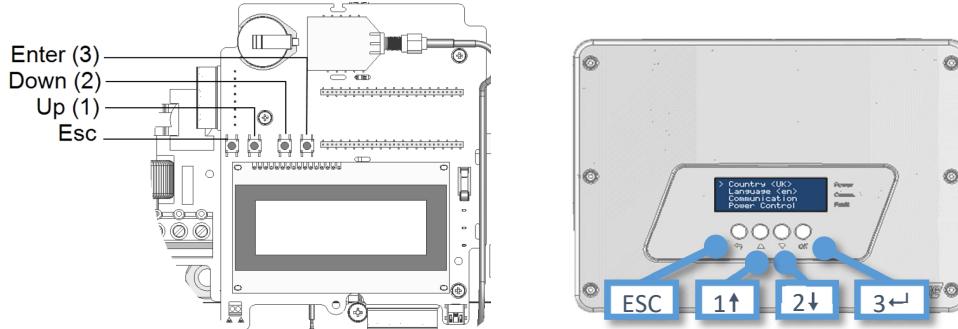


5. 標準 SD カードからマイクロ SD カードを抜き取り通信ボード上・左部のカードスロットに差し込んで下さい。



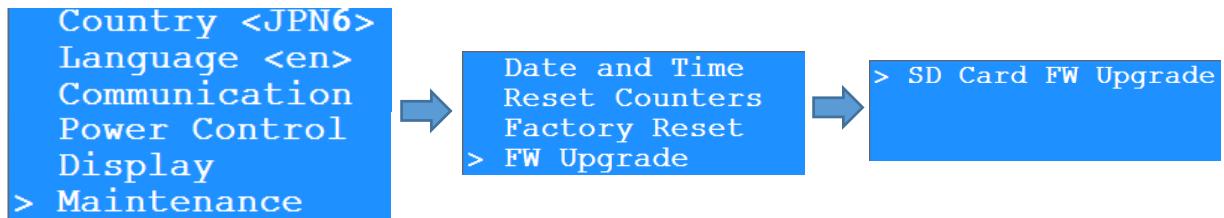
6. 下記のメニュー操作でアップデートが始まります。途中何回か LCD や LCD 左の 3 つの LED が点灯・消灯したりします。終了時に”DONE”と表示されますが、15 秒程度で消えますので、見逃した場合は本体下部の LCD ボタンを押して状態を確認下さい(LCD ボタンを押しても反応が無い場合は処理継続中です)。

1. ENT ボタン長押し後、パスワード”12312312”を入力





2. メニューから Maintenance -> SW Upgrade



7. この操作を全てのパワーコンディショナで実施して下さい(SD カードは複数のコピーを作成頂けます)。

Modbus TCP の設定方法

1. メニューから Communication=> LAN Conf => Modbus TCP => TCP Port の操作



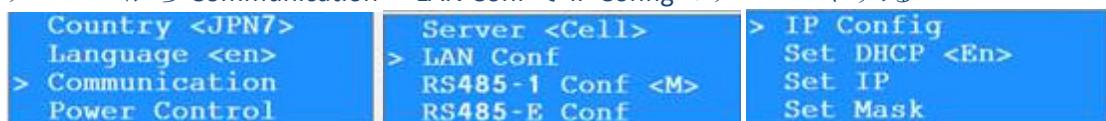
2. デフォルトでポート 502 にセットされるので、そのまま ENT 長押し



3. ESC をメニュートップに戻る迄押す。

固定 IP の設定方法

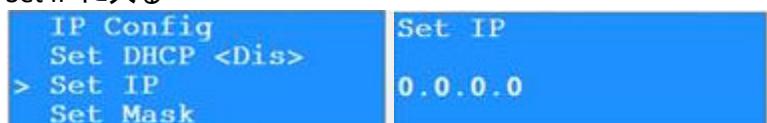
1. メニューから Communication -> LAN Conf で IP Config のメニューに入る



2. Set DHCP で DHCP を Disable する



3. Set IP に入る



4. カーソル (アンダーバー) が一番左にあるので、上下キーで数字をセット

5. 数字は 0 から UP キーで 1,2,3,4,5,6,7,8,9,".",",",0..... というふうに変わりループします。逆方向にも動かせます。

6. ENT で次の桁に行き同じく数字をセット



7. 例えば 192.168.1.5 なら下の様にセットして ENT を長押しで確定



8. 下の画面に戻るので、カーソルを下に順次送って下記を設定

- Mask : 255.255.255.0
- Gateway : ルータの IP、192.168.1.100
- DNS : 通常 Gateway と同一の IP もしくは 8.8.8.8



9. 設定を終わったら ESC で上に抜け、メニューから抜ける際に下記の様に自動 Reset されて終了



Modbus ID の設定方法

全てのパワコンで Modbus ID は 1 がデフォルトですので、通常下記の操作を行う必要は有りません。この操作はパワーコンディショナで必要ですが、発電中でもカバーを閉めたまま行えます。

1. 各パワーコンディショナで外部 LCD ボタンからメニューに入る

- LCD ボタンを押して LCD を点灯させる
- 下のメッセージが表示される迄 LCD ボタンを長押し

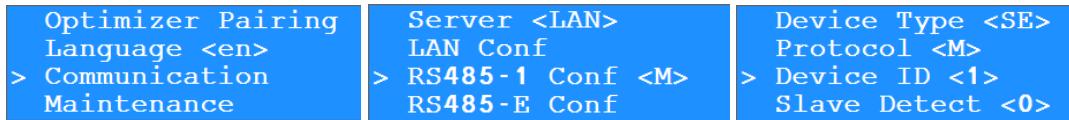
Keep holding button
for pairing, release
to enter menu...
Remaining: 4 sec

- 4 秒のカウントダウン終了前にボタンを放す

> Optimizer Pairing
Language <en>
Communication
Maintenance

- メニュー内で LCD ボタンを短く押すと内部 DOWN ボタンと同様、長押しすると ENT ボタンと同様に働きます。

2. Communication => RS485-1 Conf => Device ID を選択



3. LCD ボタンを押すと数字が上がる。



4. 決定するには LCD ボタン長押し後、再度 LCD ボタン押して YES にしてから再度長押し

Set Selected
Value:
11
Are you sure? NO

Set Selected
Value:
11
Are you sure? YES

Device ID
Selected Value:
11

5. 数字を上げすぎた場合は、上記で NO のまま長押しで Abort した後やり直し

Set Selected
Value:
35
Are you sure? NO

Aborted.

注意: 間違って大きすぎる数字で決定してしまった場合は、再度番号設定に入り LCD ボタンを小刻みに何回も押して数字が 255 迄行くと 0 に戻ります。又はパワーコンディショナの発電を止め電圧が下がるのを待ってカバーを開け、内部のプッシュスイッチ(UP/DOWN)で数字を上げ下げして設定して下さい。

以上にて設定は終了になります。

ご不明な点がございましたら弊社下記サポートまでご連絡をお願い申し上げます。

ソーラーエッジテクノロジージャパン(株)
〒224-0033 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎東 4 丁目 5 番 24 号
電話(代表): 045-345-8410
電話(サポート): 045-345-8411